

あおぞら

発行：愛知県被災者支援センター

住所：名古屋市中区三の丸 3-2-1

愛知県東大手庁舎 1 階

TEL：052-954-6722

FAX：052-954-6993

開館：月曜～金曜 10 時～17 時



新年度のご挨拶

愛知県被災者支援センター長 栗田 暢之

本来なら、すがすがしい気持ちで新年度を迎えられるはずのところ、新型コロナウイルスの影響により世界中が大変な事態に陥っています。皆様、体調はいかがでしょう。しばらくは3密（密集・密閉・密接）を避けるなどの不便な暮らしが続きそうですが、どうかお元気でお過ごしください。

さて、今年度の愛知県被災者支援センターは、昨年度と同じスタッフで、皆様方からのご相談等に応じ、また各種情報をお届けしたり、交流の場を設けたりするなどの事業を引き続き実施して参ります。また、東日本大震災から10年という節目を迎えるにあたり、現在の状況や今後のことをアンケートという形で、改めてお聞きする準備も進めております。郵送を予定しておりますので、どうかご忌憚のないご意見をお聞かせいただければと思っております。

「10年」という言葉の響きは、受け手によってさまざまだと思いますが、あれだけの災害と事故でした。当初は、生き抜くだけで必死、避難するだけで精いっぱい。ようやく落ち着くも、慣れない環境にとまどい、望郷の念を抱きつつも、戻るに戻れない気持ちとの葛藤の中、容赦なく日々の暮らしが目の前を駆け抜けていく。ゆっくりじっくり考える余裕もなく、気付けば年月だけが経過し、「あっという間の10年」だった、という印象ではないでしょうか。元には戻せない現実の中で、無念さや生きづらさを抱えておられるなら、その気持ちと向き合いたいと私たちは思っています。いつでも声をお聞かせください。一方で、「心のモヤモヤがまったくなくなったわけではない。でも、これも自分の人生。力強く生きたい」と、たくましい言葉にも出会うことがあります。大切なのは、皆様方お一人おひとりの「いのち・暮らし・尊厳」です。時には一緒に泣き笑い、また、より身近な相談相手や専門家などにおつなぎしたりして、引き続き、皆様方のそばにいたいと願っております。今年度もよろしくお願いいたします。

※お知らせ：

愛知県被災者支援センターは、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う国・愛知県の「緊急事態宣言」に伴い、相談業務等の事務所対応はスタッフ2人体制及び在宅勤務等で行っています。

感染予防のため、ご相談、お問い合わせ等は、できる限り電話、ファクス、メールでお願いします。

《もくじ》

P1. 新年度にあたってのご挨拶とお知らせ

P2. 【愛知県新型コロナウイルス

感染症対策サイト】から

P3. 支援団体紹介:(NPO)埼玉

広域避難者支援センター

P4. 情報コーナー、募集、

編集後記



名古屋城お堀端
花アルバム-桜

県民の皆さまへ ～新型コロナウイルス感染症が心配なとき～



【感染を疑う方】

- ・「風邪のような症状」や「37.5度以上の発熱」（解熱剤を飲み続けなければならない時を含む）があり、
（一般の方）症状が4日以上続いている場合
（高齢・基礎疾患がある・妊婦の方）症状が2日程度続いている場合
- ・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある方



あてはまる

あてはまらない

帰国者・接触者相談センター（最寄りの保健所）に電話
（24時間対応）

専門的な助言が必要な場合

一般電話相談窓口へ電話

- 最寄りの保健所
（平日午前9時から午後5時まで）
- 愛知県保健医療局健康医務部
健康対策課 感染症グループ
052-954-6272
（午前9時から午後5時まで（土日祝含む））

受診が必要と判断

受診が不要と判断

帰国者・接触者外来を受診
※マスクを着用の上、公共交通機関をできるだけ使わずに

医師が検査必要と判断

医師が検査不要と判断

PCR検査（愛知県衛生研究所等）

陰性

陽性

入院（感染症指定医療機関等）

自宅で安静

医療機関を受診

※症状が良くならない場合は、
再度、帰国者・接触者相談センターへ相談

<愛知県新型コロナウイルス感染症特設サイト>
<https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/>

▽新型コロナウイルス感染症に関する問合せ（県民生活への影響や経済対策など）

愛知県新型コロナウイルス感染症「県民相談総合窓口」（コールセンター）

受付時間：9:00～17:00（土日祝含む） Tel：052-954-7453 Eメール：sodan-corona@pref.aichi.lg.jp

▽新型コロナウイルス感染症が心配な時の一般相談窓口（健康相談）

保健医療局 健康医務部 健康対策課 新型コロナウイルス感染症対策室 感染症グループ

Tel：052-954-6272 Eメール：kenkotaisaku@pref.aichi.lg.jp

◎愛知県 - LINE 公式アカウント「新型コロナ対策パーソナルサポート」

愛知県のLINE公式アカウントと友だちになり、あなたの状態を入力いただくことで、あなたの状態に合わせた、新型コロナウイルスに関する情報をお知らせします。登録方法⇒愛知県 - LINE 公式

アカウント

「新型コロナ対策パーソナルサポート」



名古屋城お堀端
花アルバム-カラタチ



3つの

密

— 新型コロナウイルスの集団発生防止にご協力を！ —

を避けて行動を
抑制してください！

換気の悪い

密閉空間

多数が集まる

密集場所

間近で会話や発声をする

密接場面



出典：首相官邸HP、厚生労働省HP

愛知県

埼玉県で、福島・東北からの避難者の方々の支援を9年間続けてこられた埼玉広域避難者支援センター理事・原田 峻氏(現・金城学院大講師)に、避難者向けの情報誌『福玉便り』を通じた活動と葛藤、これからの支援について、また愛知県の避難者の皆さんへのメッセージをお寄せいただきました。

『あおぞら』読者の皆様、はじめまして。埼玉県で避難者向け情報誌『福玉便り』の編集長をしていた、原田と申します。

『福玉便り』の創刊は、2012年3月に遡ります。当時、埼玉県には7千人以上が避難していましたが、その方々に情報を届ける手段がほとんどなく、避難所支援に関わっていた有志で『福玉便り』を立ち上げました。この名前には、避難者・支援者をこえて人と人としてお便りを届けられるように、という願いが込められています。

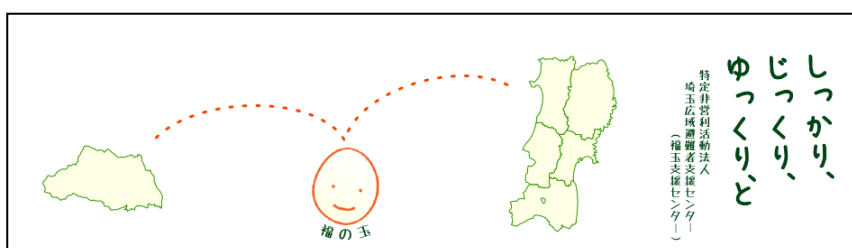
『福玉便り』の誌面では、各地の交流会や、子育て・健康、埼玉の名所、甲状腺検査や賠償、などの情報を掲載してきました。また、県内の避難者の方々のインタビューも不定期に掲載し、毎年3月には自治体・避難者向けアンケートの結果を掲載してきました。その中で心掛けていたのは、特定の立場に偏らないよう配慮することと、帰還・移住などのどんな選択も肯定することでした。読者の方々から、「色々な方の意見や考え方に触れて助けになります」「私達がここにいることを忘れないでいてくれる人がいると思ってほっとします」といったお声をいただくと、活動の意義を感じました。

他方で、広域避難の長期化に伴って、様々な課題に直面したことも事実です。例えば自治体アンケートでは、どの市町村に避難したかで生活支援が変わってしまうこと、自治体側も支援を継続したくても終了せざるを得ない事情があることが分かりました。避難者アンケートでは、「まだ、避難直後から変わっていない」人もいれば、新たな生活をスタートさせて「もう避難者とは呼ばれたくない」という人もいて、時間の経過とともに立場やニーズの分散が大きくなっていました。読者の方から、「有益な情報が載っていない」といった厳しいご意見をいただくこともありました。

今年2月に「声を聴かせてください」はがきを同封したところ、50通のお返事があり、お一人おひとりの生活や、9年経ったことに対する様々な想いが書かれていて、こうしたお声の重みを再認識しました。公的支援が縮小する中で、情報誌にできることは限られていますが、避難者の皆さんと支援団体・専門機関や地元の方々、あるいは皆さん同士を繋ぐきっかけを作ること、今後もできるのではないかと考えています。きっと『あおぞら』編集部の方々も、同じ気持ちだと思います。

新型コロナウイルスの影響で外出や交流会もままならない日々ですが、こういう時こそ電話やメールで連絡を取り合ったり、各種の相談窓口を活用したりしていただき、くれぐれもご自愛ください。

* 埼玉広域避難者支援センターのホームページ(<http://fukutama.org/>)で『福玉便り』のバックナンバーを読むことができます。



名古屋城お堀端花アルバム-藤

【情報コーナー】 *交流会・イベント等は、新型コロナウイルス感染症予防のため、当面はお休みです。
延期となっている交流会等については、また改めてお知らせ致しますので、しばらくお待ちください。

◎日本司法書士会連合会 新型コロナウイルスに関する生活困りごと相談

・電話相談：フリーダイヤル 0120-315199（平日 11:00～17:00）

・WEB 面談相談：(予約先アドレス)sodan@nisshiren.jp(平日 14:00～17:00)

それぞれ、4/1(水)～当面の間、無料で行われます。（*詳細は同封のチラシをご参照下さい）

ガーゼ手ぬぐい/ハンカチで作るマスク……縫い物が苦手でもマスクが作れます！



①ガーゼ手ぬぐいを半分に切る

②上下を三つに折りたたむ



③左右 1/3 にゴム紐を通す

④左右を真中へ折りたたむ



⑤出来上がり



ハンカチは、サイズにより折りたたみ方を調節する

募集しています！

《表紙の絵/作品/写真》 ①絵/作品/写真のタイトル ②簡単な説明 ③掲載する氏名またはペンネーム、年齢 ④連絡先（氏名、メールアドレスまたは電話番号）を明記してメールまたは郵送でお送りください。

《あおぞら編集委員》 編集会議は、掲載内容を決めたり、記事を書いたりするだけではなく、日々の暮らしや関心事などの情報交換の場にもなっています。興味のある方はお問い合わせください。

【問合せ先・送り先】●TEL：052-954-6722●E-mail：aozora@aichi-shien.net

●送り先：〒460-0001 名古屋市中区三の丸 3-2-1 愛知県東大手庁舎 1 階

●メールフォーム➡



《編集後記》

『コロナウイルスから人類への手紙』がネットで流れています。その一部をご紹介します。
～地球は囁きました、でもあなたは耳を貸さなかった/地球は話しました、でもあなたは聞かなかった/地球は叫びました、でもあなたは耳を塞いだ/そして、私は生まれました・・・/私はあなたを罰するために生まれたのではありません・・・/私はあなたの目を覚ますために生まれたのです・・・/・・・(中略)・・・
これらの瞬間を覚えておいてください/地球の声を聞いてください/地球を汚さないでください 争うことをやめてください 物質的なことに気を取られないでください そしてあなたの隣人を愛し始めてください 地球とその生き物たちを大切に始めてください 何故ならこの次、私はもっと強力になって帰って来るかもしれないから… コロナウイルスより by ヴィヴィアン・リーチ～
地球上の、人類共通の試練。最後の言葉をかみしめながら…(T.K)



名古屋城お堀端
花アルバム-ツツジ